

# 環境技術が 創る未来

『気候変動は、我々の時代の重大な地球規模の挑戦の一つである。』

今年7月に開催された洞爺湖サミットにおける宣言でも言及されたように、地球環境問題は我々が将来を見据えて取り組まねばならない課題の一つです。

地球環境問題に取り組む上で、我が国は、主要先進国の中でも最も効率的にエネルギーを使用している国と言われていますが、それは世界トップクラスの技術力に支えられていると言っても過言ではありません。その技術力を活かした日本発の製品や技術は、例えば「エコ・ブランド」と認定され、海外においても積極的に技術普及が図られつつあります。

また、世界的な動きに目を向けると、今年1月WBCSDの主催により始められた「エコパテントコモンズ」は、企業による環境技術特許の無償開放を通じて、地球環境に貢献する上での知的財産制度の新たなあり方を提示しています。

本特集では、地球環境問題を中心に、我が国の高度な環境技術、特に省エネルギー・新エネルギー関連の最新技術動向をご紹介しますと共に、これらの環境技術開発を推進していくための我が国政府の取り組み、そして「エコパテントコモンズ」のような知財制度の新たな潮流についてご紹介させていただきます。

この特集が、環境技術が創る我々の未来を考えるきっかけとなることを願っております。  
是非ご一読下さい。